



図書館員から読書のすすめ

『ノラや』

調査班 渡邊泰子

ノラは、作者・内田百閒の家に自然と居着き、作者夫婦とともに暮らすようになった雄の野良猫です。二人の家にすっかり溶け込み、家族の一員になったある日、家を出たきり戻らなくなったノラ。待てども帰らないノラを思慕し、嘆き続ける日々を綴ったのがこの作品です。

ノラが一晩戻らなかった翌日には、「今日は午後になっても帰らない。ノラの事が非常に気に掛かり、もう帰らぬのではないかと思って、可哀想で一日じゅう涙止まらず。やりかけた仕事の事も気に掛かるが、丸で手につかない。」ノラがいた場所を見れば、「風呂蓋の上にノラが寝ていた座布団と掛け布団用の風呂敷がその儘ある。その上に額を押しつけ、いないノラを呼んで、ノラやノラやノラやと云って止められない。」眠れば夢に見、目が覚めれば「目がさめた途端に、ノラはまだ帰らないのかと思う。」・・・月日が流れ、新しい猫との暮らしを経たあとも、晩年までノラを忘れることはありません。

私は猫と暮らしたことはありませんが、初めてこの作品を読んだとき、ノラの佇まいが心に浮かび、今度こそノラが帰ってきた音かも知れない、今度こそ本当にノラを目撃情報かもしれない、と引き込まれてい

きました。しかし実生活において私は、以前に比べれば悲しいことも嫌なことも引きずらなくなり、感情の切り替えができるようになってしまったように思うのです。『ノラや』を書いた時作者は68歳だったそうです。ノラを探すために新聞広告を出し、警察に捜索を請い、友人をも巻き込む作者。身近にいたら、少し困るかも知れませんが、しかし、現実と器用に折り合いをつけられる大人より、愛情を注いだ猫を失い仕事も手につかず体に障るほど悲しみに翻弄される大人のほうが豊かで素敵ではないか。私にとって、読むたびにこんな大人でありたいと思う一冊です。

【こんな本を選びました】

- 『日本の名随筆 3 猫』(作品社)
- 『猫』クラフト・エヴィング商会[ほか]著(中央公論新社)
- 『作家の猫』コロナ・ブックス編集部編(平凡社)
- 『内田百閒全集 第8巻』内田 百閒著(講談社)
- 『ちくま日本文学全集 005 内田 百閒』(筑摩書房)

図書館からのお知らせ INFORMATION

第44回子どもの本展示会を開催します。

毎年4月23日から5月12日までの約3週間は「こどもの読書週間」です。当館では、この期間にあわせて、子どもの読書活動を推進するために「子どもの本展示会」を下記の日程で開催します。昨年版された本の中から約1,800冊を展示しますので、ぜひご来場ください。

この展示会は、例年2階ホール養賢堂を会場としておりましたが、より多くの方に児童書に触れてもらえるように、今年は1階エントランスで開催する予定です。図書館にお越しの際には、ぜひ立ち止まって手に取ってみてください。

- 期間 平成25年4月26日(金)から5月8日(水)
- 場所 図書館 1階エントランス
- 時間 開館日の午前9時から午後7時
(日曜・祝日は午後5時まで)
- お問い合わせ 子ども図書室(2階)
TEL 022-377-8447



東日本大震災宮城県内沿岸部被災地域空中写真展

国土地理院は、東日本大震災直後から、東北地方太平洋沿岸部を中心とした、緊急空中写真撮影を実施しました。

当館では、そのうち宮城県の沿岸部を中心に撮影した写真457点を所蔵しています。このたび、その中から24点を選び展示しています。

この展示では、当館がこのような空中写真を所蔵していることを、広く知ってもらい、これからの防災・減災への一助にしてもらえればと考えました。この空中写真は貴重な郷土資料であると同時に、貴重な震災資料であり、当館は後世に永く残してまいります。

- 場所 図書館 3階みやぎ資料室
- 時間 開館日の午前9時から午後7時
(日曜・祝日は午後5時まで)
- お問い合わせ 震災文庫整備チーム
TEL 022-377-8498



■3月29日(金)の閉館時間に変更になります。

平成25年3月29日(金)は館内整理のため閉館時間が通常よりも早まります。利用者の皆様には、大変ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

変更前 午後7時まで → 変更後 午後5時まで

■放送大学宮城学習センター 広告記事の訂正について「ことばのうみ第42号」掲載

平成24年12月発行の「ことばのうみ第42号」の最終ページに掲載した放送大学宮城学習センター様の広告記事(入学料)に一部誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正します。

- 卒業を目指すコース (誤) 22,000円 → (正) 24,000円
- 半年間のコース (誤) 6,000円 → (正) 7,000円
- 一年間のコース (誤) 8,000円 → (正) 9,000円

表紙エッセイ

著者紹介

荒木 飛呂彦 (あらき ひろひこ)
漫画家

1960年宮城県仙台市生まれ。1980年、「週刊少年ジャンプ」第20回手塚賞に『武装ポーカー』で準入選。同誌の1981年1号にて同作品でデビュー。1987年1・2合併号から同誌で連載がスタートした『ジョジョの奇妙な冒険』は25年以上続く代表作となっている。2012年にはせんだいメディアテークで原画展を開催、延べ31,500人が会場を訪れた。

ことばのうみ

題字 作家・高田 宏氏

本誌タイトル『ことばのうみ』は、本館第8代館長・大槻文彦編著による日本最初の近代的国語辞典『言海(げんかい)』(1889~1891年刊行)に由来する。

第43号 2013年3月発行

編集・発行

宮城県図書館

〒981-3205
仙台市泉区紫山一丁目1番地1
TEL 022-377-8441 (代表)
FAX 022-377-8484
ホームページ
<http://www.library.pref.miyagi.jp/>